

# India Weekly

2019年10月15日



(対象期間：2019/10/7～2019/10/11)

## 【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年10月11日)



## 【株式市場】

週初は、週後半に始まる7-9月期の決算発表への警戒感からインド株式市場は下落しました。9日は中央政府職員等の物価調整手当が平年より高めに引き上げることが内閣で承認されたことが好感されて反発しました。10日は大手格付会社がインドの2019/20年度の経済成長見通しを引き下げたことが嫌気されて下落しました。11日は米中貿易協議の進展への期待感からアジア株式市場が堅調となる中でインド株式市場も上昇し、週間では上昇となりました。

2019/10/4	2019/10/11	変化率
37,673.31	38,127.08	+1.20%

※8日は祝日のため休場。

## 【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年10月11日)



## 【債券市場】

週初インド10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。9日はショートポジションを巻き戻す動きが出て利回りは低下しました。その後は、中央政府職員の物価調整手当が平年を上回る引き上げ幅となることで、財政への影響などが懸念されて利回りは上昇しましたが、週間では低下しました。

2019/10/4	2019/10/11	変化幅
6.688	6.508	-0.180

※8日は祝日のため休場。

## 【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年10月11日)



## 【為替市場】

米中の貿易協議の進展を巡る思惑からルピーは対米ドルで上下する展開となり、結局小幅なルピー安米ドル高となりました。一方、円も対米ドルで下落し、円の下落幅が大きかったことから、対円ではルピーは上昇しました。

2019/10/4	2019/10/11	変化率
1.504	1.524	+1.32%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。